

令和 6 年度 第 1 回沖縄県医療保健介護連合(なごみ会) 幹事会・懇談会

常任理事 玉城 研太郎



去る 11 月 14 日(木)、ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城において標記幹事会並びに懇談会が開催されたので以下のとおり報告する。

幹事会は各団体の代表者等 27 名、懇談会には各団体の役員、来賓 38 名が参加した。

まず、幹事会においては、なごみ会の会長である本会田名毅会長から、沖縄県の健康長寿復活に向け、加盟各団体の英知を結集し取り組んでいくことに加えて、台風の影響で延期となっていた 17 日(日)に開催する第 11 回県民健康フェアに引き続き協力を求める挨拶が述べられた。

協議事項

(1) 参加団体追加の件

玉城沖縄県医師会常任理事より、2040 年を見据えた医療提供体制の確立が急務とされていることから、医療分野と介護分野のより一層の緊密な連携を図るため介護関係 4 団体(沖縄県老人保健施設協議会会長、沖縄県老人福祉施設協議会、介護支援専門員協会、全国介護事業者

連盟沖縄県支部)の新規加盟について提案があり、異議なく承認された。

(2) 会則変更の件

玉城沖縄県医師会常任理事より、新規参加団体追加について承認を得たことから、会則の名称を「沖縄県医療保健連合」から「沖縄県医療保健介護連合」とし、目的、構成、事業にも「介護」を追加すること等について提案があり、異議なく承認された。

(3) 役員の件

玉城沖縄県医師会常任理事より本会会則第 6 条の規定に基づき、会長は県医師会長とし、副会長は幹事団体の長を充て、常任委員は各団体より推薦する者となっていることから、なごみ会役員について提案があり、異議なく承認された。

(4) 令和 7 年度県民健康フェア開催の件

玉城沖縄県医師会常任理事より、来年度は令

和7年8月17日（日）、沖縄コンベンションセンターにおいて開催することについて提案があり、異議なく承認された。

幹事会終了後、懇談会が開催され、沖縄県医療保健介護連合（なごみ会）の田名会長から挨拶が述べられた。

田名毅 沖縄県医療保健介護連合会長 （沖縄県医師会長）

なごみ会は、これまでの17団体に加えて、新たに4団体が加わり、現在21の医療介護関係団体が加入する大きな組織となった。県民の医療・保健・福祉・介護の向上のため、各団体の皆様と力を合わせ、会の活動に取り組んでまいりたい。

ご承知のとおり、沖縄県では、厚労省が公表している都道府県別平均寿命の順位が発表毎に大きく後退する現状にある。その要因として挙げられるのが、65歳未満の働き盛り世代（30～64歳）の健康状態の悪化である。

沖縄労働局の発表によれば、当県での職場の定期健康診断で何らかの異常が見つかった「有所見率」は、2022年まで12年連続全国ワースト1位だったが、2023年は46位に脱出した。依然として、厳しい状況であり、気を引き締め継続的に働き盛り世代を中心とした健康づくりに対する県民の意識改革を行っていくことが重要である。

これまでなごみ会では、県民一人一人がご自身やご家族の健康について深く考えてもらう機会を提供するため、「県民健康フェア」を開催してきた。今年で11回を迎え、9月15日に予定していたが、あいにく台風の影響で延期となり明々後日の17日（日）に開催するので、引き続きよろしくお願ひしたい。

フェアのみならず、日頃から情報交換を行い、医政に対してもしっかりと意見を伝え、沖縄県の医療と介護が前進していくことが大事だと感じている。

私は医師会で災害医療を担当してきた。災害医療を通して感じたことは、医師だけではなく、医療・介護関係の皆様の協力があって復興につ

なげることができる。

今後も健康フェアの継続開催にご協力いただくとともに、なごみ会会員が一丸となって、健康長寿復活に向けご尽力賜りたい。

続いて、玉城常任理事より幹事会報告が行われた後、来賓の糸数公沖縄県保健医療介護部長、長濱為一沖縄県保健医療福祉事業団専務理事より挨拶を頂戴した。

糸数公 沖縄県保健医療介護部長

なごみ会加盟の皆様には日頃より本県の保健・医療・福祉の向上に各分野において尽力賜り感謝申し上げます。今週末に開催される第11回県民健康フェアには多くの県民が来場されることを楽しみにしている。

沖縄県では今年の3月に第8次医療計画をはじめとする各計画を改定し、おきなわ21世紀ビジョンに掲げる健康長寿おきなわの復活を目指し、各計画に基づき着実に取り組んでいく。今後、医療と介護のニーズを合わせ持つ方の増加が見込まれることから、健康長寿復活に向けた健康づくり、介護予防の施策等を一体的に切れ目なく、より積極的に推進していくことが重要である。

これを受けて沖縄県では今年4月から保健医療部を保健医療介護部へ改称した。今回なごみ会でも名称に介護を加え改称したことは大変心強く感じている。なごみ会の皆様のますますのご発展とご活躍を祈念して挨拶を申し上げます。

長濱為一 沖縄県保健医療福祉事業団専務理事

先日、当事業団設立50周年記念式典にご参加いただいた方々にはこの場を借りて感謝申し上げます。当事業団は琉球政府時代の医療保険の余剰金を県民のために還元して保健や医療、福祉を推進する目的で設立された。今後ともなごみ会の活動と一緒にやっていきたいと思うのでよろしくお願い申し上げます。

その後、米須敦子沖縄県歯科医師会長による乾杯の後、懇談に入り終始和やかに会を終えた。

令和6年度沖縄県医療保健介護連合（なごみ会）役員名簿

No.	役職名	氏名	所属（役職）
1	会 長	田名 毅	沖縄県医師会（会長）
2	副 会 長	米須 敦子	沖縄県歯科医師会（会長）
3	副 会 長	前濱 朋子	沖縄県薬剤師会（会長）
4	副 会 長	平良 孝美	沖縄県看護協会（会長）
5	常任委員	玉城 研太郎	沖縄県医師会（常任理事）
6	常任委員	屋嘉 智彦	沖縄県歯科医師会（専務理事）
7	常任委員	阿部 義則	沖縄県薬剤師会（専務理事）
8	常任委員	吉田 智枝美	沖縄県看護協会（専務理事）
9	常任委員	笠原 寛子	沖縄県栄養士会（副会長）
10	常任委員	山城 篤	沖縄県臨床検査技師会（会長）
11	常任委員	野田 直美	沖縄県歯科衛生士会（会長）
12	常任委員	儀間 武司	沖縄県歯科技工士会（会長）
13	常任委員	久場 匡	沖縄県放射線技師会（会長）
14	常任委員	末吉 恒一郎	沖縄県理学療法士協会（会長）
15	常任委員	伊禮 一博	沖縄県柔道整復師会（理事）
16	常任委員	伊禮 隆一	沖縄県鍼灸師会（会長）
17	常任委員	新垣 哲治	沖縄県医療ソーシャルワーカー協会（会長）
18	常任委員	西銘 隆	沖縄県精神保健福祉士協会（会長）
19	常任委員	下里 綱	沖縄県作業療法士会（会長）
20	常任委員	久志 紫乃	沖縄県言語聴覚士会（会長）
21	常任委員	屋我 諭	日本健康運動指導士会沖縄県支部（支部長）
22	常任委員	平良 直樹	沖縄県老人保健施設協議会（会長）
23	常任委員	中真 靖	沖縄県老人福祉施設協議会（会長）
24	常任委員	高良 清健	沖縄県介護支援専門員協会（会長）
25	常任委員	安里 政晃	全国介護事業者連盟沖縄県支部（支部長）

